

令和元年度部活動指導者研修会 概要

「自ら考えて積極的に行動する力を育むボトムアップ理論」

広島県立高陽高等学校
教諭 畑 喜美夫 先生

ボトムアップ理論とは

トップダウンとは、

(経営者・幹部(監督)主導<上意下達>が事業内容を決定し、指示・命令によって、社員に従わせる管理方式のチーム)

ボトムアップとは、

(現場主導<下意上達>の意見交換を吸い上げて意思決定がなされる方式のチーム)

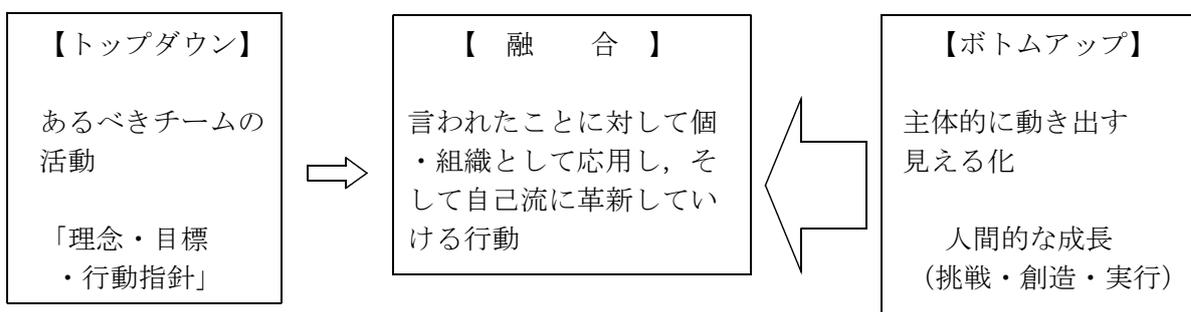
選手力・現場力を高めることで生産性を上げる

(現場の自発性を促す)

「観て感じて(五感)、気づく、実行するが全体のポイント」



トップダウン+ボトムアップ融合化(バランスが重要)



演習

生徒主体のチームづくりの一環として、生徒が自ら作戦、練習を考え、話し合う実践を行い、指導者は、子どもたち見取り、「どの場面で、どのような声かけをすべきか」など、畑先生自ら実践していただきました。

